

音訓國字格 全

福岡第一師範學校
(藏書文庫圖書)

發售 部	第	號
語	學	門
日	本	語
文字音聲	款	項
全		次
分		冊
部		號
類	K	
號	2	

T1A0
11
(TA34)

高蘭山先生著

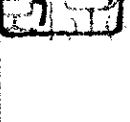
音訓國字格

我朝のいはは假字の文字ともて字七家と云れ世の中にあせりて
あはれは漢字をわくわくするの者ありては國字にいねとてえを
あれ字小の命く南の事とて字よりく者も訓もあつひる別あり
とて漢字漢書唐書とてまて文字に引あてたひるは細とてあは

音訓國字



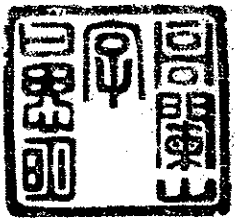
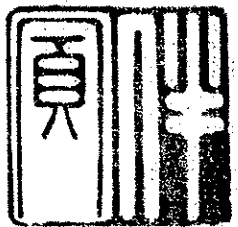
格序



有言法而后有字。有字而后有
音訓。音訓又言法也。要同席而
可通者言也。陽國而可達者字也。
往言素々。結縷鳥法之朴。文質彬
彬。篆籀楷草之流。豈啻殊庭宇。
變化流行萬邦。猶一日矣。吾

日本曠昔必有字。而終不傳。欲從
 以無由。唯宣海師之伊呂波。言備
 公之片微字。傳千歲。謂之國字。用
 合四十七音。為億萬。訓五音。五十五
 音。無量。用。其邪。孩。提之。童。能。知。國
 字。然。因。不知。法。則。謬。音。訓。於。是。字
 言。法。與。音。訓。相。離。其。澆。則。也。

者。今所呼。云。法。與。所。書。音。訓。等
 一之規矩也。不傳以人事之間筆。
 音訓國字之格。亦音童子。未掃畫。
 机。書。房。墨。運。筆。自。人。頻。上。干。木。
 恨。事。出。早。卒。有。疎。漏。為。不。得。止。候。
 明。者。校。云。寬。政。己。未。春。分。日。高。井
 伴。寬。叙。



應姪伴寬需西湖元景書干

龍鱗菴



音訓國字格

上卷目

○大意

○日本之文字

○音訓

○日本國字伊呂波

○片假字伊呂波

○日本古體伊呂波

○唐土伊呂波

○天竺伊呂波

○朝鮮伊呂波

○和蘭伊呂波

○縱橫相通五音五十字

○五音分配

○象音翻譯

○漢音吳音

○四聲七音清濁

○日本之四聲並發字

○反切

○日本國字反切

唐音

華音

下卷目

○國字音格

○國字訓格

音訓國字格 乾

武江 高井伴寬思明述

大意

伊呂波四十七字ハ吾國ニ製作スル所ニシテ筆意簡易ナ
 バ山家村居人賤夫鄙婦モ會得速ニシテ日用ノ便利アリ故古
 昔ハ幼兒ノ新ニ筆學ニ入者ハ先三十一文字ノ淺香山ノ歌ト
 難波津ノ歌トヲ手本ニ授與セシライシカ伊呂波ヲ以テ手本ノ
 初トスルニ成レリ四十七字ハ人言ノ音ニシテ伊呂波ヲ以テ訓スレバ
 宇宙ニ洩脱モナシ伊呂波ヲ連續シテ音ヲナシ訓ヲナスヲ假字違
 ト云兒女輩只伊呂波ノ簡易ナルヲ知テ法アルヲ知ズ片假字縱
 横ノ五十音ニ微妙ノ義アルヲ悟ズ安ニ國字ヲ書シテ訓ヲ違ヒ

容易字（國字ヲ點ジテ音ヲ認ム）是其法ヲ了解セザル故也假
 字遣ノ法ハ吾國ノ故實也トテ往古和歌ノ家ナドハ秘密トセラレ
 タル也黃門定家卿其式ヲ定ラレ其後昇平愈日久ク諸書ノ
 刊刻盛ナルガ中ニ假字遣ノ書モ數多行ルハ自他其梗槩ヲ知
 左有氏訓ノ假字遣ニ巨細ヲ盡シテ音ノ假字遣疎畧也今音
 ノ假字韻ニ因テハアル旨ヲ記シテ兒童ノ疑惑ナカラシラ欲レ因
 訓ノ假字ノ法ヲ述音訓國字格ト題ス假字モ元來字ヨリ出タ
 ル文字ノ義理明ナラスバ假字遣ニ廣大ノ意アルハ知カラズ
 故ニ先音訓四聲切韻等ノ義ヲ贅ス

日本之文字

支那ノ往古ニ六書八體アリ今專楷書ヲ用篆草兼行印

度ニ梵字悉曇紅毛ノ小邦ト云レ其國字アリ吾日本何ソ字
 無ラ惜哉 神代逸ニ遠其文字傳ズ 天武帝命シテ新字

一部四十四卷ヲ撰シ至五フト云レ其以前多ク漢字ヲ通用スル故
 是モ今ニ傳ズ今世倭字ト云モノ一ニ有ハ其ガ存レ也ト云全信シ難

シ後世好事ノ作セヤ殆辨スベラス所謂メ 句 句 句 句 句 句

込スル 込 ヨム 扱 サテ 凧 シカ 忤 疾 仮カリ 过 シカ 狎 シカ 杣 シカ 迎 トテ
 笔 ムシ 柎 シカ 咏 コラ 峠 トウ 畑 タ 迄 テ 畠 タ 倂 フモ 赫 シカ 聞 ソカ
 禁 フモ 笹 シカ 躬 シカ 栲 サタ 愁 シカ 嵐 シカ 渠 カレ 適 シカ 勸 シカ 椋 シカ
 魚 エツ 遠 シカ 總 シカ 疋 シカ 糲 カジ 鳩 シカ 神 シカ 鮎 シカ 嘸 シカ 檉 シカ
 錠 仰 シカ 訛 シカ 駢 シカ 鳴 シカ 磨 シカ 鮒 シカ 鮭 シカ 鵠 シカ 鱒 シカ 鱒 シカ
 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ 鰐 シカ

ノ字書説文ヨリ己下康熙字典ニ至迄見ザル所句遠仮アレ氏義
甚異ナリ其字形漢字ニ交ハ米中ノ叔交也ト野正キ文取
スサバ空海師伊呂波ヲ造吉備公片假字ヲ製衣シ吾邦ノ書賤
漢字ニ並ベ用ル千載ノ今ニ至ル實ニ吾 本朝制衣作ノ文字今
三見ギハ伊呂波ノ妹庭ノ書ニモ吾伊呂波ノ假字ヲ草ニ書シ毎
字ニ漢字ヲ以音ヲ注セルヲ見タリ是ヲ以其舊ヲ知ベシ儒士アリ
歎息シテ曰漢土ハ文國ナレ匹夫匹婦モ字ヲ知 日本ハ文盲ノ國
ニ假字ヲ用若吾邦假字無リモ上下悉漢字ヲ暗記ベキ伊
呂波有ノ下民ヲ愚ニス宜也 日本ニ聖人出サルト愚云不然天
地ノ化育一カニ私ヒス人ハ萬物ノ至靈ナレ氏其質賢愚凡ハ萬
邦異リナレ千古ノ大聖堯帝ノ子ハ如何ナル質ソヤ禹王ノ父ハ如

何ナル人ゾヤ漢土ニモ不才アリ 日本ニモ君子アリ文武周公ノ大
聖ナル道ニ達スルニソアレ字ヲ知多故ニ非ズ漢土ニモ道有テ餘
國ニ道ナキ非ズ夫國アレ人アリ人アレ主アリ主ハ道ヲ以下ヲ治臣
道ヲ以上ニ事フ何レノ國ニモ其國ノ道アラサルナレ貴モ賤モ
道ヲ知ノ多ハ賢人君子多ク唐堯虞舜無爲ノ治アレ 仁徳
清和仁惠ノ政アリ吾國聖人ナレト云カラス聖ノ名ハ異國ニ唱稱
ル所ニテ吾國ノ稱呼ニ非バ其人有テモ聖人ノ名ハナキ各國ノ
風土ニシテ音ヲ用訓ヲ用ル差別アリ吾國ハ訓ヲ以用ラナレ伊
呂波假名ノ簡易ナル兒女愚民ニ益アルト少カラス漢土ハ音ヲ以
用ラナス訓ヲ用ル字少ク言多シ音ヲ用ル言少ク字多シ彼邦
ニ博識秀才アレバ吾國達學能書アリ 日本ニ無學無筆ノ

者モアリ漢土三字不通ノ入モ及ク和漢異ナルナシ一字不通
ノ用ヲナスニ至テハ訓ヲ用テ言多キハ音ヲ用テ字多キニ増ヘシ

音訓

天地ノ音ハテシテ訓ハアツチ日月ノ音ハジツクツ訓ハツギヒ山
川ノ音ハサセシ訓ハヤカハ父母ノ音ハボ訓ハチハ男女ノ音ハタシ
チヨ訓ハオトコヲチ音漢土ノ字音訓ハ吾國ノ倭訓也漢土ハ音
ヲ用 本朝ハ訓ヲ用ルニ假ルバ今漢人ニ對シテ齒幾ヤト訊
問ニ問君春秋多少トハ其歲數ヲ以テ答シ問君春秋多少
トハ其意ヲ解バカラサル如シ音訓ノ通用各其土ノ自然ニシテ而モ
義ニ於テ違フナシ

日本唐天竺朝鮮和蘭伊呂波

和蘭ノ
文字障
有テ削
之

其國ニ仍テ字々音訓異
ナリト云用ヲ達シ事ヲ便
スル趣ハ一也今殊庭ノ文字
吾國ノ假名ニ應ズル音ヲ纂
テ吾ガ伊呂波ノ下ニ列ヌ○
日本ノ假字ハ漢字ヲ草ニ
書シタル筆勢ヲ畧セシモノ
也和歌ノ家ニハハクハ片假字
ハ漢字ヲ行ニ書タル畫ヲ省
キタルモノ其正字多ハ萬
葉ノ假字ニ同シ字ノ省略

へ	ほ	に	は	ろ	い	長 口齒
邊	保	仁	半	呂	伊	短 口齒
波	波	奈	波	裏	以	長 口齒
怕	通	兒	波	路	位	短 口齒
ひ	平	ひ	ひ	正	心	長 口齒
劫	左	二	劫	正	心	短 口齒

黑白三分知シム。萬葉假名ハ漢字ノ只音ヲ下畧シテ呼如クニテ津江女ナト訓也他字ト同シク只音ニ呼バ津江女ナリ今漢字ノ音伊呂波ニ似ルモノヲ第四段ニ列シ強テ唐土ノ伊呂波ト名ス漢音ニナキ音ハ只音ヲ以填ル故國中ニ字ヲ書シテ是ヲカチ音ヲ注ス日本古體ノ假字ト云アリ按スルニ天竺ノ梵字ノ義理ヲ踏襲シテ杜撰セ

と	止	衮	土	不	正
ち	智	大	智	不	正
り	利	良	利	不	正
ぬ	奴	拳	怒	不	正
る	流	鼻	縷	不	正
を	乎	遠	鳴	不	正
わ	和	和	和	不	正

ルモノト見タリ日本ノ號ハ第三段ニ列ス。天竺ノ梵字伊呂波叶モノアリ第五段ニ列ス蓋梵字ハ筆意ヲ學ビザレハ書ガタシ唯象形ヲ摸スルニ此因也日本及唐土ト同ク坤輿亞細亞ノ帶ニ在テ頗大國也文字ヲ連合セテ自在ノ音ヲナス假令バ國ト云字ナバコノ字クノ字ラ合セタル體ラ一字ト充加萬

か	加	加	加	加	瓦	ガ
し	與	農	與	不	正	
た	多	太	多	不	正	
れ	礼	皇	雷	不	正	
ろ	曾	衮	祖	不	正	
つ	鬪	拳	都	不	正	
ね	子	奎	孀	不	正	

邦夫々ノ國字有カ中ニ此箇
 悉曇ノ法アリ阿字ヲ數万ノ
 字母ト定メ擴レハ音韻無量
 ノ理ヲ盡シ縮レハ都テ阿字ニ
 歸ス是ヲ漢土ノ文字吾國
 ノ假字ニ當ニ總テ其規矩
 ヲ出ス故ニ和漢コレヲ用テ音
 韻ヲ正ス意味深長尤如
 兒輩窺ヘキニ非ハ閣之末
 ノ豎横五十音ヲ釈ス所ニ
 於テ其義一ニヲ見ベシ皆

ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
奈	奈	奈	奈	奈	奈	奈
那	那	那	那	那	那	那
ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ

悉曇ニ本イテ説ヲ爲モ之
 ○朝鮮ニ吾伊呂波ノ如キ國
 字アリト一書ニ因テ採之第
 六段ニ列ス愚具可不可詳ニ
 セズ按ズニ周ノ武王殷ノ
 箕子ガ囚ヲ免シ朝鮮ニ移シ
 テ臣トセザル旨ハ書ノ文ニ以テ
 然タリ爾來箕其國世々漢土
 ノ冊封ヲ受テ冠服儀禮唐
 土ニ等ク文字モ時ト俱ニ唐
 土ノ變化ニ從テ用來ルナレ

ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
久	久	久	久	久	久	久
架	架	架	架	架	架	架
矩	矩	矩	矩	矩	矩	矩
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク

音川上

一六

四三

字ヲ呼ブ音ノ大同少キ
 異ナル者アリ是ニ由テコレヲ
 觀ル國俗用ル所ノ被邦製
 作ノ字果シテ無ルカラス況ヤ
 彼國ノ諺文ト云モノアリ字
 體異ナリ吾 日本寶曆甲
 申ノ春韓使來朝アリ美濃
 州今須ノ驛ヲ過ルニ遇テ留
 姓勝山今須ノナル者箕其國ノ
 正使書記龍淵名大中ニ問
 及レ旅中事龍淵其詳ノ

て	天	空	爹	了	子
わ	阿	安	阿	及	△
さ	茶	左	左	又	才
き	喜	架	喜	◎	川
い	勇	半	俞	及	弁
め	女	奎	罵	又	咄
み	美	夷	美	◎	何

ルヲ得スト云 ○和蘭ハ歐
 羅巴ノ地界ニアル小邦也然ル
 其國俗機智精巧ナル大國
 モ及ス諸人知所ノ其國字
 ヲ稱シテアセト云伊呂波ノ
 三字ヲ呼テ假字ノ總名トス
 加レ字二十六アリ左ヨリ右へ
 並書ス横文字ノ國トモ云
 其字ラニ字ニ字連合シ音
 ヲナレ用ラ便スル天竺ノ悉曇
 改列ス蓋國土ニ仍テ人言モ自然ニ異ナク 日本ニムト呼音ヲ彼人

し	之	矣	之	◎	今
ゑ	惠	坐	會	◎	又
ひ	比	波	比	◎	去
も	毛	末	衰	◎	横
せ	世	左	税	◎	又
す	須	牟	芻	又	才

ノ言ハミユト呼テムト云音ナレ伊呂波ノ音ニ有上無トカテ餘モ此類
 多シ唯其近キ音ヲ取ル凡人言ノ開合ハ萬邦同キ答ナレ其土
 ノ自然ニシテ吾日本ノ内ニシテモ西国北国ノ言語ヲ以京師東都
 ニ比レハ違アリ況ヤ萬里ノ殊域ヲヤ斯殊方ノ字音ヲ列レバ人ノ
 ロニ出ル音又地ノ自然少キ差異アレモ大ニ同ト云ヘシバ吾國伊呂
 波ヲ造人ノ音ヲ四十七字ニ盡スコト旨アルヲ知シ

縦横相通五音五十字

ア一字ヲ音母ト	ア	イ	ウ	エ	オ
ス凡人ノ口ヲ開テ	一	二	三	四	五
音ヲ發スル始ニ必	ア	イ	ウ	エ	オ
アノ音ノ夫ヨリ少	カ	キ	ク	ケ	コ
	牙				
					開淺

フ行エ
 ハオノ
 アホヒ
 通

ク唇ヲ撮ミ齒先	サ	シ	ス	セ	ソ	齒
ハ聲ヲ出セバイト	タ	チ	ツ	テ	ト	舌
成又唇ヲ合スバ	ナ	ニ	ヌ	子	ノ	舌齒舌
ウト成故ニアヨリ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	脣輕
ウヲ生ズルマリ	マ	ミ	ム	メ	モ	脣重
音舌ニ觸テ喉ス	ヤ	井	ユ	エ	ヨ	喉
バエト成ウノ音	ラ	リ	ル	レ	ロ	舌齒
ヲ喉スバキト成	ワ	イ	ウ	エ	オ	喉
ハ故ニイヨリエラ生	ハ	ム	フ	ヘ	ホ	合深
シウヨリヲ生ズ	ア	イ	ウ	エ	オ	開淺合深
アハ喉タ舌カ牙サ齒ヲ半舌ナハ半齒ニテハハ唇音						

十行氏ニ比皆同ジ而モ十行アイウエヲヨリ生ズル故長クハ皆アイウエ

ヲニ終ルアアカアサアチアイキイイチイウウクウスウツウ又ウ音ノ
 末ニ其生シタル母ノ韻ヲ含ム之伊呂波四十七字ニ比シバイウエト三
 字同字アリ是深キ故アリ假字遣ノ條ニ記ス又イ井ヲオエエノ向
 音別字、輕重同カナルヲ分ツ都テ假字遣ノ深義我喉音ニアリ
 然ル故アワヤノ三行始中終ニ有テ開合淺深ノ別アリ又音ニ輕重ア
 リタトハイヲ六輕ク井オエハ重シ尚末ニオカシ又音ニ開合アリア
 カサタナノ如ク口ヲ開テ呼ヲ開トシテ口ノノ如ク口ヲ合セ呼音
 ヲ合トス開ハ外へ呼聲合ハカニ内ニ入聲ト知シテ言語聞取ガ
 タキヲ開合ノハ又トハ云ニ五音五十五文縱横ニ相通シテ互ニ用ヲ相爲
 一微妙無限ノ理ヲ備フ其働段々ニ述シモ也抑印度ノ梵字ノ象
 形ニ縱横相通ノ意ヲ具スルヲ以其ヲ摸レ何者好事カカヨ伊呂波

有前
 有前
 有前

故體ノ字上去ヲ製シタル前ノ四十七文字三段ニ出セル今梵字
 三縱横ニ列シ見ルニアイウエヲトヨム縱ノ行ハヨリ生ズ故ニイウエヲ
 四字ニア字ノ體ヲカキクケユ皆カ字ノ體ヲ具ス餘ノ縱行同
 之アカサタナト横ニヨモアヨリ生ズ凡九字皆ア字ヲ兼イキシテ皆
 一ヨリ生ズバイイ字ノ形ヲ具フ餘ノ橫行同之縱横總テ所生ノ母字
 ノ形象ヲ備ル也天竺ノ悉曇ノ法音韻密ナルニ非ズ梵字又直ニ其
 音ヲ形象ニ備フ字ヲ連合シテ數カノ體ヲ成レシヲ終ル阿一字ニ
 歸ス是ヲ外域ニ按スレ和蘭ノアベセ音韻ヲ字象ニ具ス如ク梵字
 ノ旨ニ近シ和蘭ニハアベセアベセアベセ
 ノ如キ體有テ真
 行草異ナル類ヲ前四十七文字ニ出セル草ノ如キモノ愚クヨリ
 經傳ニ志ヲ勵レ餘カラ得テ專天學ヲ勉レ和蘭學ニ疎ナク和蘭

字ヲ書シ得テ強テ其象ヲ寫シテ天竺ニ梵字ニ外ノ體アルヲ
 聞ズ今梵字ヲ縱橫ニ布列シ五十七支相通ノ理字象ニ具スルヲ知シ
 ×且吾國字ノ古體ト充モラ并記シ其朝鮮ノ國字ニ及ラ思
 梵字ニ於テ其旨アルヲ信ズ 日本假字ノ一體ナルモノト朝鮮ノ國字
 ナルモノ思信ガ所也次ニ出ス圖ヲ以見バ梵字堅橫ニ通シ字象
 二目アルト理ヲ此ニ摸ルモノト叔交自明ナラシ紅夷ノ文字畧之

天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天
天	天	天	天	天

五音分配

波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和
波	末	也	良	和

五音ヲ以五行ニ配ス八唇ヨリ出ルモノヲ水ニ屬シ舌ヨリ出ルモノ
 ヲ火ニ屬シ牙ヨリ出ルモノヲ木ニ屬シ齒ヨリ出ルモノヲ金ニ屬シ喉
 ヲリ出ルモノヲ土ニ屬シ七音ノ半舌半齒半金半火半漢土是ヲ
 以言商角徵羽ニ配ス六入ノ聲字ノ音ノ調子ヲ定テ絲竹ニ八音
 整正シ爲之此外四方中央四氣土王ニ配當スルモノ也音類ヲ推シ

理ヲ述ル也

象昏翻譯

凡ソ乾坤ノ間ニ生ズル人其土地ノ氣ヲ受ルガ故ニ各國各地五音少ク違サレテ其邦ノ帝都王畿ヲ中央トシテコニ生ズル人ノ言語正シク中土ヲ四方ニ去テ言語ハ遠シ去テ遠ケバ彌違フ萬國皆然日本帝都ヲ去テ東奧北越西邊筑此紫ノ果ニ至バ言語其違ヒ蝦夷ニ至テ言語不通漢土中夏ノ五音ト并蠻吳越ト異ナリ弥異ニシテ侏離缺舌ノ不通ニ至ル其他韃韃印度ノ諸國モ皆如斯然凡萬邦一天地ナバ象昏ヲ以言語ヲ通シ翻譯シテ文字ヲ通シハ解スガラガル者ナキ

漢音吳音

日本ハ殊庭ノ音ヲ傳ハ漢吳ニ音也漢音ハ支那ノ中國ノ音吳音ハ吳國ノ音也二音總テ漢土ノ音ト氏吳ハ殊庭ニシテハ中國ヲズ元荆蠻ト呼テ邊鄙一方ノエビス之其音中夏ノ音ニ異ナリ是亦五國華洛ノ言ト奥州ノ言ト自ラ違ル如シ日本ハ吳音ヲ傳ハ説ニ吳國ノ女僧對馬州ニ來其國音ヲ以維摩經ヲ讀タラ始トシテ佛書ハ吳音儒書漢音ニ讀ト云愚按ズルニ吾邦平常ノ言語スベテ吳音ヲ用格書法令ノ文ヨリ日用ノ書通シテ讀テ渾混吳音也四書五經ノ素讀モ元テ漢音ハカリニ讀トスレモ必吳音文出ルヲ以思フニ吳ニ近キ日本ノ水土自然ニシテ吳音ノ應ズルトスベシ漢音吳音元ヨリ義ニ於テ違ナキ

四聲七音清濁

漢土ハ音ヲ用ル故四聲ノ多クアレ 日本訓ヲ用テ四聲ノ用ナ
 シ異朝トモ文武周孔ノ時ニ四聲上云ナシ梁ノ沈約始テ四聲
 ラ分説ス梁ノ武帝問如何カ方是四聲ソ沈約言三應レテ云夫
 子聖哲是ヨリ平上去入ノ名有テ上去入三聲ハ仄字也字彙
 ニ曰調音貴得其平故初發聲爲平聲舛上爲上過去爲
 去四聲盡則入矣元和韻譜曰平聲者哀而安上聲者厲
 而舉去聲者清而遠入聲者直而促康熙字典曰平聲平
 道莫低昂上聲高呼猛烈強去聲分明哀遠道入聲短促
 急收藏コレ四聲ノ説也其後西域ノ梵僧七音ノ説ヲ漢土
 ニ傳テ音韻ノ學大ニ備リ反切ノ諸例是ニ起其巨細ハ韻
 書ニ盡タリ七音トハ入ノ口ヨリ發ル音アイウエヲワヰウヱガ。

ヤイユエヨハ喉ヨリ出タチツテトナニヌ子ノラリルレロハ舌ヨリ出
 カキクケコハ牙ヨリ出サレセソハ齒ヨリ出ハヒフヘホハ唇ヨリ出テ
 輕クミムメモハ唇ヨリ出テ重シ唇舌牙齒喉ノ音ヲ五音ト云
 此内ナニヌ子ノ齒ヨリ出テ舌ラル故半齒半舌トレラリルレロ
 半舌ヨリ齒ニヒクユヘ半舌半齒トス以上ヲ七音トス之然レテ
 字ノ韻或ハ引或ハ跳者モ呼出ス五音ニ從テ譬ハ天ノ字ニテラ
 音トシテ韻トス舌音ノテヨリ呼出ス天ノ字ハ舌ニ屬ス聖
 ノ字ナラバセラ音トシテ韻トス齒音ノセヨリ呼出ス故聖ノ
 字ハ齒音トスル如シ外皆然之又字々自然ノ清濁アリ其中ニ
 聖教如ク漢音具音俱ニ清アリ動行如ク漢音清テ具音濁
 アリ文武如ク漢音濁テ具音清アリ半ノ字外ノ字ノ如ク漢音

吳音俱濁アリ是ヲ韻書ニ考ルニ字ノ清濁ハ吳音正ニ似テ
 又按スルニ古音ノナニヌ子ノ吳音ニ有テ漢音ニナシ漢音ハダ
 シドテノ音ニ協フ南難尼你而爾奴怒年念ノト云音ハ吳
 音漢音俱ニナシ唇音ノミムメモ吳音ニ有テ漢音ニナシ漢
 音ハハハフヘホニ叶フ滿萬民愍武無面綿甲目是等ノ字ヲ
 以知ラル其他如斯毎字ニ一音ヲ併校シ漢吳二音ノ變通自
 在ニ知ル也但漢音ヲ正トシ吳音ヲ以不正トス凡前ニモ述如クニ
 吾國自然吳音ノ應ズル故強テ漢音ハカリニ讀ベカラサル者ア
 リ今儒書ヲ讀ニ門明命民孟子ノ類吳音ヲ避テ入徳之門
 明德天命諸氏孟子曰ト讀ハ漢音モ耳ニ立ベシ經書ノ中ニ
 如此キ 攷擧スヘカラス少ク字ヲ識者スラ圖ラズ吳音ヲ讀過

スナバ初學ノ兒輩儒書ヲ吳音ニ讀テ其吳音タルヲ知サルモ
 宜ナリ固ク漢音ノミニ讀ベキ者ナラバ儒書ノ標題モ易經詩
 經禮記五經論語ト稱シテ文選韓詩外傳ト稱シテカラス何ノ
 故ニ漢音ニ讀儒書ノ名ヲ吳音ニ唱ルヤ況ヤ詩文天文曆算
 數等ノ書ヲ讀ハ吳音半ニ居スラヤ吾門ニ深ク吳音ヲ禁ルセ
 ス字義ノ未カラスラ禁ルズ

日本之四聲並發字

日本訓ヲ以スバ四聲ニ用ナシト云凡凡人ノ口ニ出ル音ハ萬
 國大同シケバ漢土ノ四聲ヲ例セシ吾邦又四聲アリ自他
 平常ノ說話悉ク四聲ナレ夫ニ用ナケバ知ガルノ漢土ニ常
 ニ音ヲ用ルニ似タル音モ四聲ニテ夫々ニ分ルニ今 日本ノ訓ヲ平

上去三分テ彼邦ノ四聲ニ擬スル者左ノ如シ入聲ノ如キハフツクチ

キニ平字ナシト云例ニ等ク紛ギニ非ズ橋端箸直

寢根垣柳蠟日槌火血智地是等ヲ

以其餘準ジ知ラレ也異域ニテハ書ヲ讀モ音ヲ以直讀シ

日本訓ヲ以字ヲ反讀ガ如ハナレ故ニ書ヲ讀テ義ノ紛ギキ字ニ

或ハ音註或ハ反切或ハ發字ノ圈ヲ點ズルアリ發字トハ論ハ

長ノ字ハヤウノ音ナレ義ハナガシナガサタケオサナド、訓ズ

其義ニ因テ四聲異ナレ元來平字ナレ平ヲ本音トシテナガ

シト訓ズ仲良切 音場生長ノ長ハヒトナルト訓シ酒長ナドノヲサト訓ズ

ハ上聲之展兩切 音掌モノ、長サタケ又ハ多キ義ニテサルト訓スルハ去聲

也直亮切 音杖上去ニ聲ハ本音ニアサル故發音ナリ多義ナレ字ハ

紛易キニ酒長生長長幾如此圈ヲ點ズ今此例ニ仍テ

日本ノ四聲ニ訓ノ發字ヲ點ズバ日景掛槌火箸日

訓呼一平ナレ日景トツケ呼訓ハ上聲槌ノ訓上聲ナレ掛

槌ト續訓ハ去聲之是ニ準ジ殊域四聲ノ分ル義理ヲ考

見バ其呼法ノ如モ思半過吾邦四聲ノ證字本局子ノ三音考ニ書スル最好シ愚亦取テコニ記スト云

反切

印度ニ悉曇アリ支那ニ切韻アリ文字ノ反切是ノ夕ト六仁

如鄰切ナレ如ヲ父字トシ鄰ヲ母字トス清濁ハ父字ニ從ヒ四聲

ハ母字ニ從フ如ノ字濁エ仁ノ字濁鄰ノ字平ナルエ仁モ平字之

韻鏡ヲ以字ヲ反切スニ父字ヲ縱ニ引母字ヲ橫ニ引行合外衝

ニ在モノヲ字子トスル例ノ毎字反切ヲ以スバ四聲清濁ニ誤ナク

字ヲ呼ノ正ヲ得ガニ切韻ノ法其根糸曇ニ出テ今至ニ音韻
ヲ正ノ規矩トス狀光ニ吾國近世韻鏡ニ仍テ人ノ名字實名
反切スルアリ其法其人ノ五性ト字ノ生剋トヲ以吉凶ヲ定ム字
ノ性ハ所謂唇水舌火牙木齒金喉土也譬若木性ノ人ニ辰月ヨリ
出ル音ノ字ハ水ニ屬シ水生木ニシテ吉火性ノ人ニ齒ヨリ出ル音ハ
火剋金ナルユ凶トスル如シ而モ歸納ニ美字ヲ審シテ欲ス此事
何ク比ヨリ權輿ニヤ殊域ニハ人ノ名字ヲ反切スルナシ反切ノ法
ハ字ノ音韻ヲ正ス爲ニコソアレ是ヲ以名字ヲ求メ吉凶ヲ唱ル何
ノ謂ゾヤ殊ニ生剋互ニ行レテコソ用ヲ相爲セ木モ金ヲ以剋セズ
材ニ成カラス金モ火ニ剋スバコソ其質ヲ成ス木ヲ水ニ投ズバ腐
朽シ火ニ投ズバ灰滅ス水生木木生火ニシテ却テ傷ク聖人生
剋ヲ語ルハ五行ノ理ヲ述ルノ何ゾ字ノ吉凶ヲコニ取ニ然ル右
乗ヲ反切ト高貴紳縉專ヲ用スニ愚等何ク深ク教養辨セシ

日本國字反切

切音ノ法ヲ摸シテ日本ノ國字ヲ反切スルヲ假字反ト云頗自在
ノ妙アリ先前圖ニ縱橫五十字ノ所位ヲ能暗認ニスレ而シ
テ假字ヲ反ニキヨシヨリヨトウタテ呼ヲ拗音ト云拗音ノ字
ニ約ト思ハシヨハシラ父字トシ縱ニ引ヨラ母字トシテ橫ニ引行
合如ニルソヲ以字子トスシヨ反ソノ又アウハ父字母字同
縱行ニアリ如此ハ母字橫行ヘキ如ナク其處ニ居テ父字ノアヲ下
ヘ母字ノ位ヘ引テ直ニウヲ取アウノ反ウノ又ウアノ切ス上ヘ
母字ノアル如ヘ行テアヲ取ウアノ反アノ父字ガカリヲ上下ヘ引イツモ

母字ハ其処ニ居ルハ父母縦ノ行ニ凡例外倣之又キレ反ハ父字
母字同ク横行ナリ如斯ハ父字縦ニ行キルナク其処ニ居テ母字
ノミヲ右ハ父字ノ処ヘ引テ直ニキヲ取キミ反キレニキ反ハ左ヘ
父字ノアル処ヘ行テミヲ取ミキ切レ母字カクヲ左右引毎父
字ハ其處ニ居ルハ父母横行ニ並ル例他倣之總テ字子ハ母横
位ニ從ト知レ又清濁ハ父字從ト開合母字從ト知レヨ反
ハバゾト濁テ母字ノヨト同ク口ヲ合セ呼音ノ如此レテ音ヲ反切充
ニ叶サルナレ吾妻ニアルト云ヲ約レテ吾妻ナルト云ハニア反ナレ松
モ昔ノ友ナラナクニハ友ニアラナクニト云ヲ約ル小忌衣イニ切レ
ニ約レテヲ衣横ハヨリ反ヨニ約レテヨリ如此ナレ邊鄙ニ何
トイフヲ何ナレト云モトイ切ナレ不當ノ言レ云カレ又假

反ヲ以和訓ヲ知コモ自在ノ和訓ヨリト訓レ月ヲキト訓レ入ヲ
レトト訓ルハ何ノ謂ゾト知レ吾ガ知レ已ニ大村姓蜂住ト云者アリ
元禪學子ニ心ヲ寄ケガ頻ニ倭學ヲ嗜テ彼ヲ捨是ヲ勤ム兼テ
萬葉ノ歌學ヲ好ミ日本假字反ヲ弄フ數年ニシテ頗其旨
得多數風流ノ席ニ請レ歌書ヲ講説シ自教號レテ鈍通先
生ト稱ス始テ吾茅屋ニ訊來ル時愚抑節白石先生韓容ト
武ノ金城ニシテ筆談ノ書ヲ寫シ畢テ兩三輩ト其美才尤
ヲ論シ率爾ニ其冊ノ尾ニ律ヲ賦シテ曰

箕國文旆翩海東使星遙動彩雲中
千秋獻壽太平日萬歲講和詞客切
金殿陽春新發曲梁園白雪漫英雄

當時筆古懸河辨堪見本邦君子風

吾門ノ兩三子等シク絶ラ賦シテ英雄ヲ感ジ彼蜂住ニ對テ
公歌學ノ暇詩文ヲ好コテ知乞一首ヲ賦シテ巴調ヲ和セヨ彼忽
筆ヲ採テ書シテ云

寸女加美乃美乃利古知左江和加宗久仁

宗登之留良女也登於津加良宇太

是ヨリ談話シテ和漢ノ書籍ニ及ビ日本書紀舊事故事ヲ始
吾朝ノ故記ヲ以其學ルヲ叩キ其說不誣神代卷等ハ多假
字及ヲ以義ヲ解ス速ク愚大ニ其說ヲ信ズ彼又愚問ニ經書
ノ音義唐音ノ旨ヲ以ノ愚ガ說ヲ悅ブ而モ約スニ學ルヲ互
換シテ各自ノ不足ヲ補コテ以ス然レニ惜ベシ俄ニ黃泉ノ客ト成

テ約ラ書ス彼不幸ニシテ世ニ知ラズ著述ノ書アレ休訓假
字反ノ書ニ刊布スル者ナシ假字切手ヲ絲日本助語考解ノ
ニ書稿ヲ見タリシ頗勤タリ恨ラクハ鐫刻ニ及ズテコニ和訓假
字切ヲ少ク記サント欲レ氏彼書ヲ刊板シテ其遺志ヲ嗣人トス
ト彼ニ讓テ閣之又假字反ヲ以漢字ノ音ヲ反切モ自在ナレ直
ニ其音ヲ得ト一反ニ反シテ得ト有テ事繁シタ上ハ音ノ讀カタ
キ字ニ遇時熾徒冬切ナバ音トウナルゾト知ル然ニ選丑凶切ナ
レハ音チウト讀ニ音ハチヨウノ如此謬誤アリ世俗ニ百性讀ト
云モノ同シ其直ニ得ト一反ニ反スト別一ニヲ記サバ東德紅切ノ
如キハ直ニ音韻ヲ以知ル音韻ト徳字ト音トシテ音トシテ音トシテ
字ノ音ト母字ノ韻トヲ合セトウノ音ト九他倣之實必鄰切ハ

博拔切ノ類直ニ音ヲ知キウ宮居弓切キョウキウモ抑音ナ尺直ニキウノ音ノ
抑音ト前ニモ云如クキヨキヨウシヨシヨクククシキヤウリヤウシヤ
シヨウノ類ヲ云比房脂切フウシハシノ反ヒノ音ノ棘多動切セキタ
夕トノ反トニテトウノ音ノ母字ニ韻アセノハ都テ
字子ニモ其韻アリ春昌唇切チュウシヨウ
反ユニテシシノ音ノセキリヤウセキノ反シテシヨウノ音ノ
天他前切テンタセノ反テニテテシノ音ノ乾渠馮切ケンキヨ反ケ
ニテケンノ音ノ是等一反シテ得ル者ノ麻莫霞切マバクノ反バ
又フカノ反バノ音ノ加カ加切カチヨ反ド又ドカ反ダノ音ノ蔓
母官切ボハノ反カ又ボカ反バニテバシノ音ノ是等二反シテ得者ノ
如是反切スレバ其音ニ叶サルナレト云凡甚シ酸美ルニ似テ識者ハ吟シ

唐音

唐音ハ唐土ニ呼ルノ字音ノ漢音吳音俱ニ唐土ノ音ニシテ別
ニ唐音ノ名アルハ殊庭字音ヲ變ヘンシタル中古以來ノ音ノ吾邦
應神帝テイ人王第ノ御時百濟ノ王仁論語等ノ書ヲ推オシ来ラテ
太子テイ帝テイ師シトシシ學ガク子シ玉シフ是ヲ漢音傳來ノ始トシ殊庭西晋ノ武
帝テイノ時ニ當アル其舊コトヲ知チル又吳音傳來ハ太織冠鎌足タ攝
政ノ時トアリ異朝ハ初唐ニ當アル千歳久キ間ニ殊庭字ヲ呼コ音
ノ變化シタルヲ吾朝傳來ノ音ニ異コトユハ是ヲ唐音ト號ナシタル唐
音ヲ知チキハ九ノ如ク誦認テ字ニ向ムハ何ノ字モ唐音ニ讀ヨム
ウ三 イニ 跳者跳 抑音入聲俱七脚 捨抑往直

相通

- 一之五 五又之一 二本韻 三之五 五又之三 四之一

ウニト東ノ字ノ如キ韻ヲウト呼モノ音ノ五音ノ三行下ラ跳之

トヲ音トシウヲ韻トスル前段ニ德ノ字ヲ以テ示如シ音ノ五音トハ東

ト音ナババタチツトト三行東ト呼ハコノ字ナバコ音ノ三行カキ

クケコニ六ナバ公ト呼下ラウト呼字アウイウエウカウキウクウ

ケウサウシウスウセウソウタウツウテウハウフウヘウホウヤウ

ヨウラウリウレウロウワウヲウ皆同ク其五音ノ三行韻ヲ跳之

○イニト明ノ字ノ如ク韻ヲイト呼モノ音ノ五音ノ二行下ラ跳之

ノ音ナババミムメモニ行明ト呼清ノ字ヲスセ音ノ二行サレセ

ハニレバ清ト呼下ライト呼字アイエイカイケイサイスイタイ

テイハイヘイライレイ比皆同ク其五音ノ二行テ韻ヲ跳之○跳

音跳ハ仙ノ字ノ如キ韻ヲ跳ルモノハ直ニ仙ト呼賢ノ字トス唐音

モ賢之下ラ跳ル字アインウエンラカンキンクンコンサンシンタン

チンテントシヒンフンシホシラシリンロシワシナシニシメシモシ拗

音ノクンシン比皆其マ跳ト呼也○拗音ハ聲俱切脚トハ所ノ字

ノ如キ拗音ハ韻ノヨヲ捨テ音ノシヲ以テ所ト呼去ノ字ナラバヨヲ捨

テ去ト呼下ニ呼韻ヲ捨テ以脚ヲ切ト云チヨリヨヤハ皆同脚

ヲ切テ上ノ音一字ヲ呼又習吉福曆ノ如クフウクキヲ韻ニ呼ハ總

入聲之是モ韻ヲ捨テ習吉福曆ト呼此故ニ拗音モ入聲モ脚ヲ

切ト云アフィフエフカフキフケフサフセフタフチフテフフラフリフレフ

アツイツウエツカツクツクツコツサツシツセツツタツチツテツトツ

ツヒツフツヅツラツリツレツアツイクツクカクキクコクサクシクタク

チクトクハクホクマクヨクラクリクロクワクイキエキヘキテキ皆ハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲ノ如クハ聲

之同ク脚ヲ切テ呼之○捨拗往直トハ重ノ字ノ如キ拗音ハ前ノ假字
反ヲ以テテチヨヲ反セバトナル斯レテウ韻ナルハウニノ例ニテト音ノ
三ハ行^{一ニ三四五}タチツテト^ツヲ取テ重ト呼^ツテチヨウノ拗音ヲ約^シテトウノ直音
ニスルヲ直^クニ往^ト去^ク掌ノ字ナクシ^テ反^ササ^セセ^ソニ^ニ行^掌ト呼^也
キヤウキヨウシヨウキヤウウリヨウクウヒヨウ皆直音ニ約^シ
ウニ^例ニシテ下^ラ跳^ル又^回ノ字ノ如キハクワノ^例カ^{ニ三四五}
回トナル韻ヲイト呼^ハイニ^例ニシテ下^ラ跳^ル又^入聲ノ拗音述^ノ字
ノ如キハジユ^反ズ^ジツラズツト約^シ切脚スバ述^トナル^例怵^ノ字ナラバ
ヂユ^反ツツツラ切脚シテ怵ト呼^シヨクシヤクイヤクキヤクイヨクキヨ
リヨクリククヨクキヤク拗音ノ入聲皆同ジ此外順官ノ如キ拗音
ノ跳^ル字ノ直^ニ往^ト下^ニウ^イノ韻ト入聲ノ拗音直^ニ往^トナリ

○相通トハ五音ノ内ニシテアヒカヨフ之是ハ二字ツノ音ニテ韻
ナキモノニ相通ノ例ヲ用ユ一之五トハ多ノ字ノ如キハタチツテト
ノ五ヘ之テ多ト呼^ク歌ノ字ナラバカキケケ^五歌トナル又五之^一ノ故ニ
土ノ字ハ^一タチツテト^五土トナル古ノ字ハ^一カキケケ^五古ト呼^クアサハヤフ
ワノ如キ第一ニル音ハ第五ヘ之ヲソホヨロノ如キハ一ヘ之^一倣^之
○ニハ本韻ト相通ニ段目ノ横行イキシチニヒミ井リイノ音
ハ其下ノ唐音ニ呼^クノ韻ノ字下ニ呼^クヒキノ義ニアラス音ト云ニ
同シ然ルニ四之^一ニユヘニモ又四ヘ之テ伊ノ字ハ^一アイウエヲ伊ト呼^ク
幾ノ字ハ^一カキケケ^四幾ト呼^クベシ○三之^一五トハ扶ノ字ナラバ^一ヒフ
ホ^扶ト呼^ク又之^一ニユヘ^一甫ノ字ノ如ハ^一ヒフ^三ホ^甫トナル之ウク
ノ如キ五音ノニニアルハ皆五ヘ之ヲコソトヨロノ如ク第五ニアル三

へり皆同し○四之二ハ五音四段ノエケセテ子へメエレハ二
 段ノイキシチニ音ニ通ズルヲ云然氏漢音ニ一字ニテエケセテ
 子等ノ音ナレ相通ノ理ヲ知ントナラバ清ノ字サシクセソ四ヨリハ
 之テ清ト呼題ノ字タチツテト題トナルイテ例ナル者は三當リ
 ハ異ナリ例以上唐音ヲ讀ベキノ一隅ヲ舉兒童ニ隅ヲ以反フセヨ
 一二三ノ數位ト前ノ縱横五音五十字ノ圖ヲ以知シ唐音法
 二ニ出ズト云氏適異モノアリ陶遙繇搖瑤ノ字唐音イユト
 呼類アリ又陽ノ字如キイヤノ反ヤニシテヤ井ユエヨノ三ハ行テ陽
 ト呼イヤノイハアイウエヲノイニ非ズヤ井ユエヨノ井又庸ノ字
 如キハイヨ反ヲニシテアイウエヲノ三ハ行テ庸ト呼イヨノイハマ
 井ユエヨノ井ニアズスアイウエヲノイハ字音ノ出ル処ヲ知テ其

々ノ行ニ父字ヲ定ムベシ然ガバ反切違音ニ的交又古來ヨ
 リ平常ニ唐音ヲ呼來ルリ普請松江春經ノ類片字ハ
 唐音ヲ交呼一何ノ故ヲ知ズ總テ音韻巨細ヲ盡一容易ナ
 ラズ其梗槩ヲ示シ

華音

華音上云モ唐音ト云同シ唐土ヲ中華ト稱ス其音ハ華音
 ト云ル今專華音上云モノ前ニ云唐音ニ異ナリ是又殊庭ノ訛
 轉之然ルニ華音ヲ唱ル者ハ云往昔漢吳二音本邦傳上云
 今ニ考校ス西聲殺龍七音飛舛清濁輕重交謬テ
 正律ニ協サド果シテ唐土ヨリ傳ルモノカ怪ク音日傳來スル処ハ
 都テ正音ニアラザル俱ニ吾邦ノ和音ト謂フ獨華音ノ呼

法嚴密開合清濁條理分明華音華九所以也上亦其
 華音上云モノ異國ノ人ニ呼ルル譯家專此ヲ學ブ其他
 音韻ヲ學ビ唐土ノ吟法ヲ知ント欲スル者是ヲ知セバ今ニ會
 其字ヲ呼フ前ニ記スモノ異ナリ平上去入天子聖哲ノ
 如ク前ニ出ル唐音ヲ右旁ニ記シヨニ云華音ナル者ヲ左旁
 ニ書シテ萬葉伊呂波ノ文字ヲ以異ルラ知シ唐音ト華
 音ト別物ニアラズ都テ各ノ唐音ニ呼フ差ハ殊庭字ヲ呼フ
 時ニ從テ轉ジタル之抑華ハ廢美ノ號ニシテ華ニ對スル夷也
 已ラ華ト以イニ呂波仁保邊登
 シ他ヲ夷ト知テ利イ奴ツ雷遠和加
 ス大唐ト與イニ太符連曾津彌奈

稱シ大日	良	武	宇	爲	乃	於	久
本國上嘉也	末	計	不	古	江	天	
キモ大八美	安	左	幾	油	女	美	之
稱也前段	惠	比	毛	世	寸	京	
モ述如唐	一	二	三	四	五	六	七
土人自國	ハ	九	十	百	千	萬	億

ヲ美稱シ之中華トシ他ヲ四夷ハ蠻ト稱ス左アルキナレ殊庭
 華ヲ以驕号ス從テ吾 日本ヨリ彼ヲ華トシ其音ヲモ華音
 トスル 日本ヲ己ヨリ夷トスル之吾 朝享保前後古學ヲ唱テ
 大儒ト呼ル人ノ著書ニ間彼ヲ唱テ華トスラ見 學フ処何ヤ
 大體ヲ知サルト云ベシ世ニ鳴テ他是ヲ大儒トスル愚ハ信ス自若

先生たゞ書ニ彼ヲ称シテ華ト云ラ見ス或人云殊庭ヲ大唐ト
称ス大六美称ト云凡又大小ノ大之唐土邦域大九音 日本東
海ノ方ニ凡粟散ノ徧國比ニ非ズ大唐ト云モ理ノ當ル所足下
ノ説強テ他ノ大ヲ忌妬スニ似タリ答云公經書ヲ學テ未天學
ニ及バ地理ヲ知ス愚螢雪ノ寸暇ヲ得テ天文及曆數學ヲ
嗜テ粗其畧ヲ聞ケリ爲ニ夏ヲ説ニ凡地實ニ載ル萬國ノ夥
シキ是ヲ五ツ三分子五大洲ノ名アリ曰亞細亞曰歐羅巴曰利未
亞曰亞墨利加曰墨瓦臘泥加亞墨利加ニ南北ニツアリ合テ六大洲トス日本
支那印度鞏鞏等ノ諸國コレヲ亜細亞ニ屬ス萬邦坤輿ニ
連滿シテ其土域唐土ニ倍スモ其數ヲ知カラス獨唐土ヲ以テ大
國ト思ル井底ノ蛙亀海川アルヲ知ルニ等ク壯子ガ北溟ノ魚
ト蚊ノ睫ニ巢ノ寓言モ大ヲ知ズ小ヲ知サルノ病ヲ醫ベシ吾邦ヲ粟
散ノ徧國ト思モ又實ハ不然覆載ノ間ニ在萬邦ノ各々乾坤ノ
大ナル比スバ唐天竺ト云如モ眼岳粟ヨリ少シトス唐ヨリ 日本ヲ指テ
粟散國或ハ東夷孤島ト云モ實ニ五十歩ニ止テ百歩ニ走ル
ヲ笑之天地ノ廣大ナル何レヲ中トシ何レヲカ徧トセン各國各地皆天
地ノ中ナルヲ知テ始テ乾坤ヲ譚ヘシ韓氏天地人ニ通ズラ儒
謂ト云ズヤ往時ノ聖神大道ヲ闡建シ後小道ニ至テ萬事
古ハ疎ク今ハ密ト云凡字音ノ如キハ一概ニ今ヲ正トシ古ヲ非スベ
カラズ儀禮官服ノ如キ殊庭明ノ太祖適胡元ニ代テ天歷ヲ得
タルモ今時清ニ革命スバ先王ノ法服ナリヤ先王ノ法言ナリヤ殆
知カラズ孔子ノ春秋華夷ノ辨嚴重ナルヲマ

音訓國字格

乾卷終

音訓國字格 坤

音格目

- アウア₁ラ₂ロ₃ヲ₄ラ₅ウ₆ヲ₇フ₈之別
- カウカ₁フ₂コ₃ウ₄コ₅フ₆ク₇ハ₈ウ₉之別
- サウサ₁フ₂ソ₃ウ₄之別
- タウタ₁フト₂ウト₃フ₄之別
- ハウフ₁ホ₂ウ₃ホ₄フ₅之別
- ヤウヨ₁ウ₂エ₃ウ₄エ₅フ₆之別
- ラウラ₁ラ₂ロ₃ウ₄之別
- イウユ₁ウ₂イ₃フ₄ユ₅ラ₆之別
- キウキ₁フ₂之別
- シウシ₁フ₂之別
- チウチ₁フ₂之別
- リウリ₁フ₂之別
- シヤウシ₁ョウ₂セ₃ウ₄セ₅ラ₆之別
- チヤウチ₁ョウ₂テ₃ウ₄テ₅ラ₆之別
- キヤウキ₁ョウ₂ケ₃ウ₄ケ₅ラ₆之別
- リヤウリ₁ョウ₂レ₃ウ₄レ₅ラ₆之別

○ヒヨウウヘウヒヤウフ之別

○ニウモウ之別 吳音 ○ナウノウチフ之別 吳音

○ニヤウニヨウ子フ之別 吳音

訓格目

○イ井ヒ之別

○ヘエエ之別

○ホヲオ之別

○ハワ之別

○ウフ之別

○濁假字之別

○ツ内外之別

○ムニ開合之別

○訓之相通

音訓國字格 坤

武江 高井伴寬思明述

國字音格

字音ヲ國字ニ書スニ直音ハホウウハフカウコウノ類拗

音ハシヤウシヨウキヤウキョウノ類ニ誤其委曲ハ韻學ニアリ

テ俄頃ニ得カタシト云凡本ク如ラ左ニ誌シテ疑惑ナカラシヨラス

アウ アフ ワウ ヲウ ヲフ之別

アウ 映スラ 拗ラレ 拗シレ 憚モト 咬カム 奥オク 奥キシ 媪ミ 錠ミ 嚙ミ

鶯ラシ 盜ホド 鴛鳥シ 鸚鵡アム 櫻サシ 類江カク 春カク 豪カク 陽カク 唐カク 庚カク

耕清ノ韻ニ属スル字ハ平上去俱ニアウ也 韻頭平字ヲ記シ

アフ 喑ナク 始シテ 匱ララ 押スル 聞カキ 鴨カモ 壓シテ ノ類 合蓋 治

狎ノ韻ニ屬スル入聲ノ字ハアフ也

ワウ 王キミ 尪ヒナ 枉ガ 旺サカ 往ユク 汪ワツ 吳音ノ皇スベキ 黃キ 橫ヨ

鳳ホウノ類陽唐 庚耕清ノ韻ニ屬スル字ハワウ也

ヲウ 翁オキ 雍オキ 歐オ 鷗カモ 謳ウタ 謳ヒタ 吳音ノ應オウ 膺オウノ類

東トウ 尤ユウ 侯幽 蒸登ノ韻ニ屬スル字ハヲウ也

ヲフ 吳音ノ邑チ 始シノ類入聲ユエヲフ也

カウカフコウコリクハウ之別

カウ 江エ 控コウ 講コウ 項コウ 巷コウ 降コウ 肴コウ 校コウ 教コウ 巧コウ 高コウ

又マタ 交コウ 吳コウ 告コウ 耗コウ 好コウ 吭コウ 糠コウ 岡コウ 剛コウ 行コウ

更コウ 庚コウ 耿コウ 亨コウ 吳音ノ香コウ 向コウ 仰コウ 鄉コウ 香コウ 強コウ

薑コウノ類江 肴コウ 豪コウ 陽唐 庚耕清ノ韻ニ屬スルカウ也

カフ 閣カフ 蓋カフ 合カフ 蛤カフ 盍カフ 嗑カフ 袷カフ 甲カフ 狹カフ 洽カフ

筴カフ 狎カフ 匣カフノ類合盍洽押ノ韻ニ屬スル入聲ノ字

ハカフ也

コウ 孔コウ 空コウ 禾コウ 公コウ 工コウ 貢コウ 功コウ 攻コウ 洪コウ 紅コウ

虹コウ 控コウ 臆コウ 肯コウ 肱コウ 巨コウ 溝コウ 侯コウ 候コウ 苟コウ

吼コウ 鉤コウ 厚コウ 口コウ 狗コウ 后コウ 寇コウ 薨コウ 弘コウ 恒コウ

吳音ノ興コウ 兢コウ 凝コウノ類東冬 蒸登 尤 侯幽ノ韻

屬スルハコウ也

コフ 吳音ノ劫コフ 跲コフ 業コフ 閤コフ 脅コフ 泣コフ 及コフ 急コフノ類

入聲ユエコフ也

クウ 黃クウ 遑クウ 惶クウ 廣クウ 皇クウ 凰クウ 蝗クウ 曠クウ 荒クウ 絳クウ

光カウ横ヨ轟カウ類陽唐カウ庚耕清カウノ韻屬カウハクハカ

サウカウツカウソウカウ之別

サウカウ窓カウ雙カウ草カウ巢カウス瓜カウ早カウ騷カウ抄カウ稍カウマ

竈カウ蝻カウ噪カウ躁カウ棗カウ造カウ燥カウ藻カウ倉カウ霜カウ

喪カウ裝カウ藏カウ臧カウ傘カウ鎗カウ吳音ノ相カウ想カウノ

類江カウ肴カウ豪カウ陽唐カウ庚耕清カウノ韻屬カウハサウ也

サフカウ颯カウ雜カウ巾カウ駮カウ抽カウ笈カウ及カウ扱カウ筴カウ羽カウ茅カウノ類

合盍カウ洽押カウノ韻ニ屬カウハ入聲カウノ字ハサフ也

ソフカウ聰カウ送カウ蕞カウ宗カウ宋カウ敷カウ走カウ嗽カウ湊カウ僧カウ

憎カウ贈カウ層カウ增カウ曾カウノ類東冬蒸登尤侯幽

ノ韻ニ屬カウスルモハソウ也

ソフ字ノ音ニ此假字ナレ

タウカウタフカウトツカウトフカウ之別

タウカウ撞カウ椿カウ幢カウ鬧カウ嘲カウ繞カウ權カウ清カウ道カウ盜カウ

島カウ踏カウ陶カウ擣カウ討カウ逃カウ鞞カウ稻カウ刀カウ倒カウ

堂カウ路カウ塘カウ唐カウ湯カウ當カウ橙カウ澄カウノ類江カウ肴カウ豪カウ陽

唐カウ庚耕清カウノ韻ニ屬カウスルハタウ也

タフカウ塔カウ榻カウ答カウ納カウ沓カウ還カウ衲カウノ類合盍カウノ韻ニ

屬カウスルハ入聲カウノ字ハタフ也

ウカウ東カウ凍カウ尿カウ童カウ痛カウ腫カウ同カウ通カウ桐カウ冬カウ農カウ

統カウ等カウ登カウ能カウ藤カウ燈カウ鼓カウ實カウ豆カウ頭カウ

投カウ偷カウ斗カウ透カウ逗カウノ類東冬蒸登尤侯幽

ノ韻ニ属スルハトウ也

トフ 吳音ノ答カサ沓カサ踏カサノ類入聲ニトフ也

ハウハフホウホフ之別

ハウ 邦カ棒カ泡カ庖カ昂カ叩カ包カ抛カ砲カ報カユ

毛カ老カ衰カ保カ寶カ帽カ暴カ方カ房カ坊カ

望カ亡カ志カ旁カ萌カ棚カ盲カノ類江音豪

陽唐カ庚耕清ニ属スルハウ也

ハフ 法カフ之類カ法カノ類業カ之ノ韻ニ属スルハフ也

ホウ 豊カ雲カ霄カ曹カ蒙カ蜂カ奉カ捧カ縫カ鋒カ朋カ

崩カ部カ戊カ割カ哀カノ類東カ冬カ蒸登カ尤カ侯

幽ノ韻ニ属スルハホウ也

ホフ 吳音ノ法カフ之類カ法カノ類入聲ニホフ也

ヤウヨウエウエフ之別

ヤウ 洋カ陽カ養カ羊カ揚カ央カ聖カノ類吳音

拗カ永カ榮カ影カ英カ盈カノ類陽唐庚耕清

音ノ韻ニ属スルハヤウ也又イヤウノ拗音也

ヨウ 雍カ勇カ靡カ踊カ用カ傭カ庸カ容カ乃カ騰カ

鷹カ膺カ應カ蠅カノ類冬カ蒸登カノ韻ニ属スルハ

ヨウ也又イヤウノ拗音也

エウ 陶カ腰カ鷄カ殊カ謠カ妖カ夭カ杳カ耀カ瑤カ

搖カ要カ遙カノ類蕭宵カノ韻ニ属スルハエウ也又イヤウ

エフ 厭カ厭カ饒カ葉カ擘カ燁カ浥カ寔カ厭カノ類

葉帖ノ韻ニ屬ス入聲ノ字ハエフ也

ヨフフ 字ノ音ニ此假字ナシ

ラウラフロウ之別

ラウ 瀧 峯 勞 撈 老 潦 浪 廊 狼 娘 郎
簾 琅 朗 類 江 肴 豪 陽 唐 韻ニ屬スルハラウ也

ラノ 蠟 鐵 撮 拉 類 入 舌 韻ニ屬ス入聲ノ字
ラフ也

ロウ 隴 聳 聒 隴 龍 弄 隆 楞 凌 綾 樓 漏 體 傅 鏝 陋 縷 類 東 又 蒸 登 尤 侯 幽 韻ニ屬スルハ

ロノ 字ノ音ニ此假字ナシ

イウユウイフユラ之別

イウ 雄 熊 彤 融 郵 羞 鮒 友 虢 疣 右 游 憂 猷 笱 祐 幼 杓 楸 有 尤 攸 又 酉 優 幽 宥 由 類 東 尤 侯 幽 韻ニ屬スハイウ也

ユウ イウト云音ユウトモ書ス

イフ 邑 揖 挹 悒 熠 煜 浥 類 緝 韻ニ屬ス入聲ノ字ハイフ也

ユフ イフト云音ユフトモ書ス

キウキフ之別

キウ宮^{ミヤ}躬^{ミヤ}弓^{ミヤ}窮^{キウ}丘^{キウ}牛^ウ久^{キウ}舅^{キウ}仇^{キウ}求^{キウ}
鬪^{キウ}韭^{キウ}疾^{キウ}球^{キウ}灸^{キウ}朽^{キウ}柩^{キウ}休^{キウ}舊^{キウ}臼^{キウ}
蚪^{キウ}ノ類東^{トウ}尤^{ユウ}侯幽^ウノ韻ニ屬スルキウ也

キフ急^{キフ}給^{キフ}多^{キフ}汲^{キフ}泣^{キフ}翕^{キフ}笈^{キフ}關^{キフ}級^{キフ}及^{キフ}習^{キフ}ノ類
緝^{キフ}ノ韻ニ屬スル入^{キフ}聲ノ字六キフ也

レウレフ之別

レウ衆^{レウ}冬^{レウ}蝱^{レウ}戎^{レウ}終^{レウ}崇^{レウ}琿^{レウ}充^{レウ}秋^{レウ}獸^{レウ}
手^{レウ}愁^{レウ}囚^{レウ}狩^{レウ}授^{レウ}酬^{レウ}羞^{レウ}售^{レウ}鞅^{レウ}
綬^{レウ}就^{レウ}收^{レウ}袖^{レウ}繡^{レウ}周^{レウ}秀^{レウ}臭^{レウ}ノ類東^{レウ}
尤^{レウ}侯幽^{レウ}ノ韻ニ屬スルレウ也又レウノ收音也
際^{レウ}緝^{レウ}習^{レウ}入^{レウ}拾^{レウ}執^{レウ}什^{レウ}汁^{レウ}楫^{レウ}十^{レウ}濕^{レウ}

集^{レウ}甘^{レウ}茸^{レウ}ノ類緝^{レウ}ノ韻ニ屬スル入^{レウ}聲ノ字六レフ也
チウチフ之別

チウ中^{チウ}忠^{チウ}蟲^{チウ}仲^{チウ}种^{チウ}衷^{チウ}冲^{チウ}疇^{チウ}宙^{チウ}曾^{チウ}
畜^{チウ}肘^{チウ}絛^{チウ}惆^{チウ}紐^{チウ}酎^{チウ}紬^{チウ}躊^{チウ}綢^{チウ}類
東^{チウ}尤^{チウ}侯幽^{チウ}ノ韻ニ屬スルハチウ也又株^{チウ}柱^{チウ}廚^{チウ}
註^{チウ}誅^{チウ}音^{チウ}チエ^{チウ}氏^{チウ}チウト^{チウ}呼^{チウ}來^{チウ}リ

チフ蟄^{チフ}執^{チフ}紕^{チフ}浴^{チフ}子^{チフ}孫^{チフ}ノ類緝^{チフ}ノ韻ニ屬スル入^{チフ}聲ハチフ
又^{チフ}シウト^{チフ}チウト^{チフ}自^{チフ}ラ^{チフ}別^{チフ}氏^{チフ}濁^{チフ}混^{チフ}易^{チフ}講^{チフ}中^{チフ}臨^{チフ}
什^{チフ}室^{チフ}文集^{チフ}ノ類誤^{チフ}勿^{チフ}

リウリフ之別

リウ流^{リウ}潘^{リウ}畎^{リウ}蠶^{リウ}驪^{リウ}劉^{リウ}疇^{リウ}雷^{リウ}柳^{リウ}旒^{リウ}
音川下
星運堂

疏スノ類イウ尤イウ侯コウ幽ユウノ韻ニ屬スルリウ也

リフ 立タテ多タ粒リツツツ立タテ多タノ類ニ緝シツノ韻ニ屬スル入聲ノ字ハリフ也

シヤウシヨウセウセフ之別

シヤウ 章ア象カ牆キ將キ掌チ湘ホ匠シ障サ敝モ上カ

昌カ尚ト相ケ賞キ傷ヤ翔カ嘗シ詳シ樟チ裳シ

尚ト槍キ祥サイ唱シ常ツノ類ニ吳ウ音ハ莊サ清キ井イ

情シ淨シ靜カ請コ精シ生ル性シ省シ青ア星ホ

成シ政シ正シ整シ成シ聖シ爭シノ類ニ陽ヤ唐カ庚カ

耕ケ清セイ青セイノ韻ニ屬スルシヤウ也

シヨウ 松ソウ腫シュ種シュ從シュ衝シュ縱シュ茸シュ聳シュ鍾シュ鐘シュ

頌ソウ訟ソウ松ソウ丞ソウ蒸ソウ證ソウ乘ソウ稱ソウ承ソウ

昇シヨウ勝シヨウ繩シヨウ外シヨウ仍シヨウノ類ニ冬トウ蒸トウ登トウノ韻ニ屬ス

ルシヨウ也

セウ 霄セウ瀟セウ沼セウ噍セウ笑セウ嘯セウ蛸セウ篠セウ少セウ小セウ

焦セウ照セウ椒セウ韶セウ嫋セウ莠セウ繞セウ紹セウ招セウ肖セウ

簫セウ燒セウ消セウ憔セウ道セウノ類ニ蕭セウ宵セウノ韻ニ屬スル

セウ也トモ書ベシ

セフ 敵セフ睫セフ妾セフ接セフ涉セフ箒セフ燬セフ捷セフ摺セフ葉セフ

決セフノ類ニ韻ニ屬スル入聲ノ字ハセフ也

シヤフ 字ノ音ニ此レ假字ナシ

チヤウチヨウテウテフ之別

チヤウ 伏チヤウ長チヤウ脹チヤウ帳チヤウ娘チヤウ腸チヤウ杖チヤウ丈チヤウ相チヤウ帳チヤウ

張^シ暢^シノ類吳音打^カ多^カ俚^シ體^シ裳^シ負^シ頂^シ
丁^シ鄭^シ聽^シ汀^シ挺^シ定^シ町^シチノ類陽唐庚^シ
耕^シ清^シ青^シノ韻ニ屬スルハチヤウ也

チヨウ重^シ醜^シ家^シ徵^シ盥^シ澄^シ德^シノ類冬^シ蒸^シ登^シ
ノ韻ニ屬スルハチヨウ也

テウ朝^シ召^シ貂^シ鷓^シ鈞^シ吊^シ鈔^シ調^シ挑^シ眺^シ彫^シ
戚^シ聿^シ飛^シ凋^シ施^シ桃^シ鳥^シ條^シ知^シノ類蕭^シ宵^シ
韻ニ屬スルハテウ也又コレヲチヤウトモ書ス

テフ蝶^シ躡^シ捻^シ貼^シ艷^シ執^シ牒^シ鐳^シ
疊^シ帖^シ輒^シ喋^シノ類葉^シ帖^シノ韻ニ屬スルハテフ也

チヤフ字ノ音ニ此假字ナシ

又シヤウチヤウセウテウ自^シ別^シ濁^シトキ混^シ
駁^シ敏^シ昌^シ丈夫^シ燒^シ亡^シ條^シ目^シノ類誤^シヘカラズ
キヤウキヨウケウケフ之別

キヤウ郷^シ疆^シ饗^シ仰^シ姜^シ况^シ狂^シ向^シ強^シ況^シ
匡^シ莖^シ香^シ薑^シ吳音京^シ敬^シ勁^シ輕^シ
卿^シ頸^シ迎^シ競^シ頃^シ兄^シ行^シ刑^シ幸^シ馨^シ
脛^シ經^シ徑^シ類陽唐庚耕清青^シノ韻ニ屬スル
キヤウ也

キヨウ蜂^シ恐^シ胸^シ拱^シ供^シ共^シ鞏^シ凶^シ興^シ疑^シ
ノ類冬^シ蒸^シ登^シノ韻ニ屬スルキヨウ也

ケウ 橋 梟 矯 叫 曉 亮 僑 徼 曉 儼

喬 類 蕭 宵 韻 屬スルハケウ也 又コレヲキヤウトモ書ス

ケフ 頰 恆 協 挾 莢 筵 業 脅 怯

劫 極 類 葉 帖 業 之ノ韻 屬スルハケフ也 又コレヲキヤウトモ書ス

キヤフ 字ノ音此假字ナシ

リヤウ リヨウ レウ レク 之別

リヤウ 梁 涼 諒 亮 量 兩 梁 糧 良

類 吳 音ハ冷ル令レ領リ零ル靈ノ類 陽 唐

庚 耕 清 青ノ韻ニ屬スルリヤウ也

リヨウ 龍 隴 陵 凌 鯨 龍ノ類 冬ノ韻ニ屬スルハリヨウ也

スルハリヨウ也

レウ 僂 棟 料 療 繚 燎 了 寮 聊

ノ類 蕭 宵ノ韻ニ屬スルレウ也 又コレヲリヤウトモ書ス

レフ 獵 鬣 躐 甄 葉 帖ノ韻ニ屬スルハレフ也

字ハレフ也

リヤフ 字ノ音ニ此假字ナシ

ヒヨウ (ウヒヤウヘフ) 之別

ヒヨウ 冰 憑 摎 倗 砵 溼 類 蒸 登ノ韻ニ

屬スルヒヨウ也

ヘウ 表 猫 眇 抄 縹 瓢 標 漂 渺 標

鑣 貌 妙 俵 苗 廟ノ類 蕭 宵ノ韻ニ

屬スルヘウ也 又コレヲヒヤウトモ書ス

ヒヤウ 呉音ノ平 兵 病 柄 瓶 並 評 萃 筭
ノ類 庚 耕 清 青 ノ韻ニ屬スルヒヤウ也又ハ漢音ヘウ
ト云ラヒヤウモ書

ヘフ 鷓 鴒 ノ類 葉 帖 ノ韻ニ屬スルハ聲ノ字ハヘフ也
ミヤウメウ之別 吳音

ミヤウ 明 命 妙 茗 冥 多 ノ類 庚 耕 清 青 ノ韻
屬スル字漢音ハベイ也

メウ 苗 猫 妙 眇 貌 多 ノ類 蕭 宵 肴 豪 ノ韻
ニ屬シテ漢音ハベウハウ也

ミヤフ 字ノ音ニ此假字ナシ 字音ニナキ者ヲ知ルハ何ノ
故ゾオス 愚 嘗 テ市 塵 蠟 燭 ヲ賈 招牌 ニロフソク

ト書ルヲ見 或ハ糶 ヲ水ニ和シ 暑 中 ノ往來ニ商フ 掛 牌

ニ大書シテ道明寺其旁ニ國字ヲ附シテトフマヤフ

チトアルヲ見是字ヲ知テ假字ヲ知ザルノ誤ナラスヤ故

ニ悉ク音ニナキモノヲ誌ス 豈 識 者 ノ名 爲 ナラシ 其 煩 シ

キラ 誣 下 也

一ウモウ之別 吳音

一ウ 厖 帽 毛 亡 妄 莽 茫 罔 ナシノ類

江 豪 陽 唐 ノ韻ニ屬スル字漢音ハバウ也 孟 猛 蒙

音メクラハ吳音ミヤウ也 今一ウニ作ルミヤ反一モウニ

作ハ非

モウ 曹 惜 ノ類 蒸 登 ノ韻ニ屬スル字漢音ホウ

蒙ウカ 朦ウカ 夢ユメノ類 東トウ冬トウニ属スル字 吳音モト
讀ユモノ又モウニ作ル

モフ 字ノ音ニ此假字ナシ

ナウノウナフ之別 吳音

ナウ 猱ナウ 腦ノウ 磁チ 腴ユ 囊ノウ 曩ノウノ類 豪陽唐ノ韻

ニ属スル字漢音タウ也

ノウ 能ノウ 能ノウ 鼎テイノ類 蒸登ノ韻ニ属スル字漢音トウ也 農

膿ノウノ類 タウノ韻ニ属シ 吳音又也 今ノウニ作ル

ナフ 納ナフ 納ナフ 納ナフノ類 合盍ノ韻ニ属スル入聲ノ字漢

音タフ也

ノフ 字ノ音ニ此假字ナシ

ニヤウニヨウ子フ之別 吳音

ニヤウ 燒ニヤウ 尿ニヤウ 撓ニヤウ 勗ニヤウ 釀ニヤウ 穰ニヤウ 穰ニヤウ 穰ニヤウ 穰ニヤウ

ノ類 蕭宵陽唐ノ韻ニ属シ漢音ハタウテウシヤウ也

ニヨウ 聵ニヨウ 聵ニヨウ 聵ニヨウ 仍ニヨウ 耳ニヨウ 孫ニヨウ 認ニヨウノ類 江蒸登ノ韻

ニ属シ漢音タウジヨウ也

子フ 聵子フ 聵子フ 聵子フノ類 葉帖ノ韻ニ属スル入聲ノ字漢

音ハデフセフ也

ニヤフ 字ノ音ニ此假字ナシ

以上一ヲ舉テ其他ヲ准テ知セン爲 證字五六字ツラ記スモノ

也都テ其々ノ韻ニ属スルハ五音ノ圖ノ横行ニ從フ 横行ノ第一

アカサタナ、陽唐庚耕清 看豪江ノ韻 アウカウサウタウノ

類ノ音コレニ屬ス第二イキシテニノ行ハ東冬尤侯幽ノ韻イウ
 キウシウチウ又ハキヨウシヨウノ類ノ音コレニ屬ス第三ウク
 スツ又ノ行ハ東冬尤侯幽ノ韻クウスウウノ類ノ音コレ
 ニ屬ス第四エケセテ子ノ行ハ蕭宵ノ韻エウケウセウテウ
 ノ類ノ音コレニ屬ス第五ヲコソトノ行ハ東冬蒸登ノ韻
 ラウコウソウトウノ類ノ音コレニ屬ス都テ如此ナドトハハ
 ホウ別チカタクハ其字ノ韻ヲ見ル也東冬ノ韻ハヲコソトノ
 ホモヨロオユハホウノ假字ト知陽唐ノ韻ノ字ナドバアカサ
 タナハヤラワユハハウノ假字ト知ル如シ下ヲフト云ハ入聲ニ限ル
 也又拗音ノイヤウイヨウキヤウキヨウシヤウシヨウチヤウチヨウ
 ニヤウニヨウヒヤウヒヨウミヤウミヨウリヤウリヨウハ五音第二

ノ横行イキシテニヒミ井リイニヌツテ其他ノ横行ニウト
 引拗音ナシ又直音ウト引モノ第一ノ横行ナノ行ト第五
 ノ横行ノ行ト相似ルヲウカウソウタウチウハウニウヤウヲウ
 ヲウ第二ノ横行ニ行チト第四ノ横行子ノ行ト大ニ似サレ
 シク近シエウケウセウコレヲ一方拗音ニスバ大ニ似リイヤウキヤウ
 セウチヤウニヤウヒヤウミヤウ井ヤウリヤウイヤウサバカウ似タレ
 別ニキヤウ等ク用ル如キアバ能五音ノ出ルヲ糾シテ誤ナカレ
 又イ井ヲオエエハ輕重ノ別アレ音ニ相通ジテ用來リ

國字訓格

字訓ヲ假字ニ書スルニイ井ヲオハ同音ニ謬リイヒヲホハ
 異音ニ誤ル五音十字ハ縱横ニ相通シ各其ノ音ニ通フ

ヲ知リ伊呂波四十七字ハヒフノホノ五字ワイウエオニ通フ
アルヲ辨ヘ而シテ訓ノ假字ヲ解得ベシ必シモワイウエオ五字
ニ要アル之其通フ假字ヲ知シメタル訓ノ哥ニ云

色ハ雖艶散去ヲ我世誰ゾ則常有爲ノ奥山
今テ越テ淺キ夢不見醉モ不爲

此哥詞則ハラワト讀ホヲオト讀ヘラエト讀フヲウト讀
ヒライト讀テヒフヘホトワイウエオト通フアルヲ悟セル之此
詞諸行無常是生滅法生滅滅爲寂滅爲樂ト云字圖
ノ經文ノ意ニ合シメタル也トテ諸說アレハ愚心ハ取用不唯ハワ等ノ
通フヲ示スニ用有テ其餘詞ノ意味ニ用ナシ元來淨屠氏ノ手
ニ出タル釋門ニ諸說アラシモ宜之偕五十字ノ内ニイニウニエ

ニツ同音同字ニ似用異ナリ又イヲ六輕ク井オエハ重シウニモ
輕重アル下ノウノ字ニ於テ解説スル如シ

イ井ヒ之別

イ 端ノイト云蓋シ五十字ニテ云ニ非ズ伊呂波四十七字ノ
序次ヲ以テ端中奥前後ト云ハ同音異字ヲカツ詞ナ
以下皆倣之イハ輕シ音ノ上下ニアル印陰有域一
禮 經 聖 清 系 榮 財 戒 類 訓 頭 三 色 岩 今
勇 息 類 訓 中 二 平 參 冲 序 類 訓 下 三 有
テ 就 ツキテ 樂 終 多 遠 無 嬉 然
ウシクノ如クイキシチニウクスツ又等ニ通フハイ也

井 中ノ井上云重シ一字ノ訓 坐井膽 猪居亥射ノ類

重クシテ外ニ通又字又ハ訓ノ下ニ有テ位宿直藍鳥羊

槐ケイ鹽エン初紅シュコウ椎ヱ杭コウ新シンノ類外ニ通又ハ井也又トハ槐ヲ

冬トウシクハシ鹽エンヲタラウトト訓スベカラズ是ヲ外ニ通又ト云又字ノ

音フハイ井イ通シ用レ氏實ハ別アリ尹雄圍邑邑同會永永ノ

字皆イニ非ズ又水雞ノ如キ訓ハ平衆ノ類ニ異ナリ

并重ケハイニアラズ

ヒ 奥ノヒト云イヨリ又輕シイノヒト書ハ輕ク弱キ如ニ用エ

飯飯灰灰鶯鶯甲甲弥弥生生或ハヒス又ホノ相通九思オモフカモハ

占ウラナヒウラナシ逢アレアシ言イヒイハ問トヒトノ類ヒ

ヲイト讀ム

へ工工之別

へ 端ノヘト云エヨリモ又輕シエラト書ハ占ウラナヒウラナシノ類ヒ

願願子子ガ子ガ子賜タタタタタ策サカサタ候サラヒサラシノ類

ハヒフハホニ通フモノ又中ニ有テ楓歸返堪ノ類下ニ有

古古前前後後白白妙妙ノ類ヘヲエト讀テ輕シ杖杖梢梢行行衛衛トハ

重重クシテハニ非ズ

工 中ノ工ト云輕シ一字ノ訓荏柯柄江得穢ノ類又

輕輕キ訓枝枝撰撰役役筋筋擾擾之類又添越越コユルイカル

教教オシ元元覺覺オホ元元持持コシラ先消消キユル飢ウユルノ類ユニ通フ訓又

字ノ音ハ英英盈盈延延縁縁ノ類工ノヤ井ユエヨノ相通ナルニ

ユニ通フエハアイウエヲノエニ非ズ五音五十字ニイニ工

ニツアルト故アルヲ知ヘシ

上 奥ノエー云重シ訓ノ頭ニ有テ六重ク下ニ有テ六外ニ通ス
ニ用ユ笑醉穿畫彩衛士又末声机植ノ類之
植ウルト通ヘモワイウエカニテエ之飢ウユルハヤ井ユエヨ
ニテ異之又字ノ音ニエ工通ジ用レ氏委曲ニ別アリ
永詠圓鹽葉ノ類上也

ホヲオ之別

ホ 端ノホト云ヲヨリ又輕シホヲト讀ハ一字ノ音ヲ訓ニ
交ヘ用ル佐保姬三保ノ類又ハ輕キ訓菴薰鳩公
十寸穂ノ類也一説ニ顏カ宰サホ舞ヲ郡ヨリ鹽系
ノ類音ヲ跳ル字皆ホヲト讀ト云誤ルベシ白樟汝
水白大江ノ類字音跳サルモホク然レヨリ輕キ訓ニ

用ルト知ベシ

ヲ 中ノヲト云輕シ訓ノ頭ニ有テ輕キ小篠小倉音ヲ
カシカ愚ノ類又ハ訓ノ中ト下ニ有テホヨリ重キ鉦
猶濇ノ類又ハ手尔乎葉ノ物字夫ヲ是ヲト云之
才 奥ノオト云重シ御男思大多生想起ノ類又ハ
一字ノ訓夫萃緒紐尾雄ノ類ハカ之

ハワ之別

ハ 前ノハト云輕シワヲト書ハ輕キ訓ノ中ニアル祝賑終ノ
類乎尔乎葉ノ助字是ハ夫ハノ類又ハ不破阿波音
羽邂逅ノ類音ノ中ト下ニアル宦光郭果回ノ類皆
ハラワト讀也

ワ 後ノウト云重オモシ一字ノ音ヲヨ六音ニ讀ヨム倭和話一字ノ
 訓輸回ノ如キヨリ都テ訓ノ上ニニ凡分ワク總ソウ惡アク若綿ニ脇ワキ我
 ノ類下ニニ凡團ウチ支離カタワナドノ重オモキワ也

ウフ之別

ウ 前ノウト云輕重アリ音ノ下ニニ凡紅江廣興強曉松
シラ昌シラ笑ウ重ウ長ウ仲ウ龍ウ良ウ了ウ衆ウ照ウ北ウ要ウ陽ウ庸ウ諸ウウト
ト引ト音トニ用ト東ト紅ト公トノ類ト音トヲ引トテオトノ音トニ紛トルトモノ又
 訓ノ下ニニ凡正タタシク遠トトオク嬉ウウレシク寒サムク珍シラ
 辛カラウノ類クニ通カフ以上ノウハ重オモクワイウエオノウ也
 又ニ通カフアリ音ハ判ハシシ三サ甘カカウ訓ハ冠カカウリノ
 如キ之又音ノ頭ニ凡雲ウ運ウ鬱ウノ類訓ノ頭ニ凡義ウ得

兔牛ウ鷲ウ疑ウノウハ輕カクアイウエラノウレセバ五音ノ
 五十字ウニ通カフイエハイウエラノ行カニアリユニ通カ
 フイエハヤ井ユエヨノ行カニアル也

フ 後ノウト云輕カシ訓ノ下ニ有テハヒフノ相通カ凡子子カ子カ
子ガヒ思オモフオモヒトウラチウラチノ類又ハウニ響音ク
キフフ昨日ク夕ア扇アノ如ク何レモ通カル者或ハ芝シ生シ蓬
 生羽ニ生ア淺ア芽ア生ア之類フラウト讀其餘入聲ノ字ノ
 音イ邑キ及シ集チ蟻ガ合カ蠟キ急ク塔ク協テ蝶ラ獵エ葉ハ之法
 ノ類皆フレ

濁假字之別

シ 始虹シ辻ツ富士フ鬮シ鯨シ躑シ躑シ短シ聖シ交シヒ
 音訓下
 十六 星運堂

チ 汝 耻 筋 藤 直 氏 味 懼 伯 父 無 端 攀 臆
ヅ 出 屑 恥 迤 埋 泥 帳 僅 泉 田 鶴 點 頭 閉
ズ 必 葛 庇 敷 鼠 鷄 尋 捐 蛙 鳴 竹 苦 蚯 蚓
右ノ類サレセソ。夕チツテトノ五音ニ仍テ閉トスル交シルノ
加クハ別スベキアリ又古ヨリ定テ書來ルアリシチツス
清ル音ハ明ニ異ニシテ濁ル音甚 紛易シ誤ヘカラス

ツ内外之別

ツ 明ラカニ呼ツハ毎僞立 鯨 眩 睦 饑 日外之類
是ヲ外トス喉ヨリ舌ニ觸口中ニ止リ外へ現ルハ全
以訴 因 結 句 發 句 却 屈 佞 法 華 經 之 類 是
ヲ内トス内ニ含ツハ思合シテ書モノ吾邦假字文書

ニ多シモテヨテホクキヤウノ如キ也漢音ハ都テツ
ヲ韻ニ呼モ入聲ノ

ムン開合之別

ム ムトシラ通シ用レ凡少キ別アリムハ合音ナガラ唇ヲ
敲少ク開ク音ニハ唇ヲ合セ鼻ヨリ出ル音也故ニ
ムハンニ通フト云凡ハムニ通ズ梅馬茨埋木ノ類
ムト書テ下讀凡シノ字ヲ書コナシ
ン 此假字頭ニ書コナシ音ノ下ニアル安寒山丹南ノ類訓ノ
中ニアル考 蟻 又ハウニ通フニサウ 柑 冠 馨
カウシ、ノ類之伊呂波四十七字片假字五十文ニ
字ナキハムニ通フ故ナレ凡 承 女 曲 ヲ 盡 モ 別 ナ キ 非

レバ後ニシテ字ヲ作タルモノ又生シタ如クハ元來ノウニ
テムニアラス馬ハ元來ムニテシト讀ウニ非ス如斯モ
ノ多シ子細ニスベシ

訓之相通

ミハムノ跳ニ通フ神カニ君キニ文フニ頻トニ南ナニ御オニ
女ヲ泣ナ類ニ通ヒ之

ヒハフニ通フ撰エラヒ習ナラフ浮ウカヒ洗アラフ争アラフ笑ハ
ワラヒ貴タツトノ類ハヒフホノ通ヒ之

ミハムニ通フ沈シヅム浮ウカム休ヤスミ汲クム込コム富トム惠ヒ
メグミ美イダシノ類ニ通ヒ之

ノラムニ讀ム煙ケリ睡ス侍サレ吊サレ冠カサリノ類ハムムルルノ通ヒ之

凡ソレ訓ノ相通ハ舉ゲ盡スヘカズヘトメヒト共ニ唇音ニ

テ通ヒラリルレ和ハ訓ニ上ニ呼フモノナシアオハ和ハ訓ノ

下ニ呼ズキトクハ牙音ニテ青アラキト云ラ又アラレハ

齒音ニテ牙音ニ輕ク轉ジアライアラウト云イトウハ喉音

音ニテ牙音ニ重ク轉ズ又和歌連併ニ云三世ノシノ字ノ

人皆知ル所ノ接ズルニ和ハ訓スベテ此義理アリ尤ノ如ク

五音ヲ列シ文字ヲ置テ訓見ベシタトハ往ノ字ユカシ

ユコウト訓スルハ今ヨリ企テ往ト欲ナバ所謂未来ノシ

ト云モノニ等シユクト訓スルハ現在今往義ユキト訓スルハ

過去タル意ユケト訓スルハ下知又ハ願フ意ニモナル他ノ

五音モ斯訓スルバ意義比皆同ジクアカサタナハマラフ

ヲコソトノホモヨロカラ以訛スハ未來イキレチニヒシ
 井リイハ邊去ウクスツ又フム元ウハ現在エケセテ子
 へメエレエハ下知ニナル五音縱橫ノ妙用タリ

ア カ サ タ ナ ハ ニ ヤ ラ ワ
 イ キ シ チ ニ ク ヒ ミ ガ 井 リ 終 イ
 貫ウ聞ク越ス待ツ往又遊フ汲ム報ユ來ル賜ウ
 エ ケ ヒ テ 子 へ メ エ ヲ レ エ
 ヲ コ ソ ト ノ ホ モ ヲ ロ オ

乾坤器財生植氣形等ノ字ヲ以コレニ當ベカラス
 訛スル五音ノ韻ニ仍テ義ノ違フ其々比皆同キラス
 迄ナバ相應ノ山子ヲ填ル五音一々のナルモ強テ
 咎ヘカラス五音ノ動圖ニテ味ベシ

音訓國字格 坤卷終

發行

- 京都三茶通松原下 勝村治右衛門
- 大坂心齋橋北交郎下 河内屋喜兵衛
- 同 南壹丁目 敦賀屋九兵衛
- 江戸芝神明前 岡田屋嘉七
- 同 和泉屋吉兵衛
- 銀座三丁目 山城屋政吉
- 日本橋通二丁目 須原屋茂兵衛
- 同 二丁目 須原屋新兵衛
- 横山町三丁目 和泉屋金右衛門
- 淺草茅町 須原屋伊八
- 日本橋通二丁目 山城屋佐兵衛梓

書林